

和泉葛城山の鳥類調査（2011年～2012年）

食野俊男（貝塚市）・鈴木勝也・岩崎 拓（貝塚市立自然遊学館）

はじめに

和泉葛城山の山頂付近は、貝塚市内で最も鳥類の確認種数が多い場所で、2003年に自然遊学館の創館10周年を記念して発行された貝塚市の動植物リストの中で、中村進氏と石毛久美子氏によってまとめられた鳥類リストにおいて106種がリストアップされている。その報文から抜粋すると、和泉葛城山山頂部は「深山に住む鳥の貴重な繁殖地で、かつ、旅鳥の中継地としても重要な地域となっている」ということになる。しかしながら、「スズメやムクドリ、ハシボソガラス、ドバトといった市街地に生息する鳥類はほとんど、あるいはまったく見られないが、最近山頂付近の整備が進むと共に、スズメなどの記録が増加傾向にある」ということも述べられている。そこで、最近の鳥類の状況を確認するため、2011年1月から月に1回、山頂付近に行き、確認した鳥類を記録した。

調査方法

2011年1月から2012年11月まで、雨でない日を選んで、月1回の割合で和泉葛城山山頂付近に行き、目視、撮影、双眼鏡による確認、および鳴き声による確認によって、鳥類の記録をとった。観察ルートは、山頂の駐車場から、展望台、神社、石段、登山道Aコース（ブナ倒木のあるカーブまで）、Bコース（デッキまで）、木道、ロータリー、測候所を経て、駐車場に戻るコースを設定した。このルートは、貝塚市蓄原のほか、岸和田市塔原、和歌山県那賀郡那賀町にまたがり、大阪府側には国の特別天然記念物に指定されているブナ林がある（図1、2）。標高は830m～858m、メッシュコード（環境庁、1997）は51354314-15に相当する。調査時には、鳥類のほか、哺乳類、爬虫類、両生類、昆虫、および菌類の記録もできる限りとることにした。また、自然遊学館と山頂の間の移動中に観察した鳥類の記録もとった。なお、2012年1月は積雪のため山頂に行けず欠測となった（2012年12月も同様）。

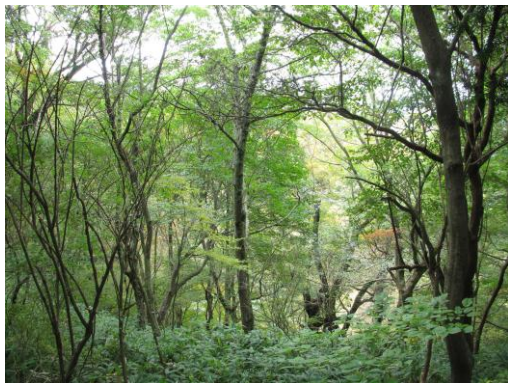


図1. ブナ林の景観（2012年10月30日）



図2. ブナ林の景観（2012年11月20日）

結果

調査日、天候、気温、鳥類リスト、その他に確認された主な動物と菌類のリストを以下に示した。
鳥類リストは確認された順序に示した。

2011年1月25日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：くもり

気温：1.0℃（正午頃・木道デッキ：以下、同様）

積雪あり、ブナ林内では約10cm

鳥類（3種）：ハギマシコ（33羽）、クロジ、カヤクグリ

その他：ノウサギ足跡（雪上）、リス食痕

備考：前年、藤村雅志氏から山頂にハギマシコがいるという情報を得て、2010年12月21日に食野と岩崎で山頂に行き、ハギマシコを確認した。撮影者多数あり。



クロジ
(和泉葛城山山頂 2011年1月25日)

2011年2月24日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：くもり／雨 気温：8.0℃

鳥類（9種）：ハギマシコ、ホオジロ、ハシブトガラス、ヒヨドリ、コゲラ、シジュウカラ、ヤマガラ、ウグイス、ウソ

その他：リス食痕



ハギマシコ
(和泉葛城山山頂 2011年1月25日)

2011年3月22日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：くもり／晴れ 気温：5.9℃

鳥類（13種）：ヤマガラ、ホオジロ、シジュウカラ、コゲラ、ハシブトガラス、カヤクグリ、トビ、ヒヨドリ、ウグイス、ウソ、ベニマシコ、オオマシコ、カシラダカ

（オオマシコとカシラダカは大阪市立自然史博物館の和田岳氏に写真で同定していただいた）

その他：リス食痕



ウソ
(和泉葛城山山頂 2011年2月24日)

2011年4月19日

調査者：食野俊男、石井葉子、鈴子勝也、岩崎拓
天候：小雨／くもり／晴れ 気温：5.4℃

鳥類（10種）：ヒガラ、エナガ、ホオジロ、アオジ、
コゲラ、メジロ、ミソサザイ、ウグイス、
ハシブトガラス、ヤマガラ
その他：タマキクラゲ



オオマシコ
(和泉葛城山山頂 2011年3月22日)

2011年5月16日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓
天候：晴れ／くもり 気温：17.3℃

鳥類（10種）：ホオジロ、コガラ、ウグイス、ヒヨドリ、
ハシブトガラス、ツツドリ、アオバト、
カケス、トビ、アオゲラかアカゲラ属
その他：ムカシトンボ、ハルゼミ、ムネアカオオアリ、
ニワハンミョウ、オナガアゲハ



カシラダカ
(和泉葛城山山頂 2011年3月22日)

2011年6月28日

調査者：食野俊男、岩崎拓
天候：晴れ／くもり 気温：26.1℃

鳥類（7種）：ウグイス、ツバメ、トビ、ホトトギス、センダイムシクイ、コゲラ、アオゲラ
その他：ハルゼミ、ナキイナゴ、カラスアゲハ、モンキアゲハ、オナガアゲハ、イシガケチョウ、
ミドリヒョウモン、アサギマダラ、アカシジミ

2011年7月26日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓
天候：くもり／晴れ 気温：23.9℃

鳥類（12種）：ウグイス、ホトトギス、ツバメ、クロツグミ、ホオジロ、ヒヨドリ、アカゲラ、
カケス、キビタキ、イカル、カッコウ、ハシブトガラス

* 中村・宮本（2003）ではイカルが留鳥に分類され、繁殖の可能性があるとされている。

その他：ニホントカゲ、ヒグラシ、エゾゼミ、ニイニイゼミ、ミンミンゼミ、ナキイナゴ、
キリギリス、ヒメギス、ダイミョウセセリ、アサギマダラ、ホソクビツユムシ、オオゴキブリ、
コブハサミムシ、ゴマダラオトシブミ

2011年8月23日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：晴れ／くもり 気温：23.5℃

鳥類（2種）サシバ、アオゲラかアカゲラ属

その他：ニホントカゲ、エゾゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミ、ヒグラシ、ツクツクボウシ、ヤブキリ、ヒロバネヒナバッタ、オナガアゲハ、スミナガシ、アカタテハ、アサギマダラ、ダイミョウセセリ、タカネトンボ、オニヤンマ、トゲカメムシ

2011年9月27日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：晴れ 気温：18.5℃

鳥類（7種）：ハシブトガラス、キジバト、アオゲラかアカゲラ属、センダイムシクイ、ツバメ、メジロ、ウグイス

その他：シマヘビ、エゾゼミ、ツクツクボウシ、チッチゼミ、ヒロバネヒナバッタ、ミドリヒョウモン、アカタテハ、キタテハ、ルリタテハ、アサギマダラ、アキアカネ、ハヤシウマ、ヤマトフキバッタ、アシグロツユムシ、モンキツノカメムシ、セアカツノカメムシ、ヒメハサミツノカメムシ、ウシカメムシ、ナミハナアブ、オオハナアブ、キイロスズメバチ、ツルタケ

2011年10月26日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：くもり／晴れ 気温：8.8℃

鳥類（3種）：ヒヨドリ、コゲラ、ハシブトガラス

その他：アカタテハ、ルリタテハ、ハタケヤマヒゲボソムシヒキ、ツキヨタケ、チシオタケ、クチキトサカタケ、アカチシオタケ、ツヤウチワタケ、チャシワウロコタケ、ホコリタケ、アラゲカワラタケ

2011年11月29日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：くもり／晴れ 気温：16.7℃

鳥類（10種）：ハシブトガラス、ビンズイ、ヒヨドリ、ヤマガラ、メジロ、シジュウカラ、アトリ、オオマシコ、コゲラ、コガラ

（神社付近で、ヤマガラ、メジロ、シジュウカラ、アトリ、オオマシコの混群）

その他：リス、ヒミズ (死体)、アカタテハ、アサギマダラ、キチョウ (キタキチョウ)、キタテハ、
ツマジロカメムシ、セアカツノカメムシ、オオカマキリ、ニホントビナナフシ

2011年12月27日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：くもり／雪 気温：-2.0℃

鳥類 (4種)：ハシブトガラス、ヒヨドリ、ツグミ、シジュウカラ

その他：ノウサギ (足跡)、チャシワウロコタケ

2012年1月

積雪のため中止

2012年2月21日

調査者：食野俊男、岩崎拓

天候：晴れ／くもり 気温：3.0℃

鳥類 (6種)：ヤマガラ、ホオジロ、キジバト、シジュウカラ、ヒヨドリ、ベニマシコ

その他：チャシワウロコタケ、チャカイガラタケ

備考：神社の水盤の氷が盛り上がっていた

2012年3月21日

調査者：食野俊男、岩崎拓

天候：晴れ 気温：4.7℃

鳥類 (10種)：ハシブトガラス、ウグイス、ヒヨドリ、エゾムシクイ、シジュウカラ、コゲラ、
ホオジロ、アトリ、カワラヒワ、ベニマシコ

その他：テン (糞)

備考：山頂駐車場でバードウォッチングしていた人から「昨日、アトリ 100羽、オオマシコ、
ベニマシコがいた」という話を聞いた。

2012年4月24日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：晴れ 気温：21.5℃

鳥類 (10種)：カワラヒワ、ツバメ、コガラ、ウグイス、ヤマガラ、ヒヨドリ、シジュウカラ、
メジロ、ヤブサメ、ホオジロ

その他：アカタテハ、ムネアカオオアリ、ルリタテハ、シロヒナノチャワソタケ（ブナの殻斗）

2012年5月29日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓

天候：晴れ／小雨 気温：16.7℃（13:00）

鳥類（12種）：ウグイス、ツバメ、シジュウカラ、
ホオジロ、ツツドリ、ホトトギス、カッコウ、
クロツグミ、エナガ、ヒガラ、コガラ、コゲラ
その他：クロアゲハ、オナガアゲハ、アサギマダラ、
ハルゼミ、クロヒカゲ、ウスギヌカギバ



ツバメ
（和泉葛城山山頂トイレ 2012年5月29日）

2012年6月26日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓、湯浅幸子

天候：くもり／小雨／晴れ 気温：19.7℃

鳥類（10種）：ウグイス、ホオジロ、ヒヨドリ、ホトトギス、ツツドリ、カケス、クロツグミ、
ハシブトガラス、コジュケイ、カッコウ
その他：カナヘビ、トノサマガエル（山頂の広場）、キタテハ、ミドリヒョウモン、ミスジチョウ、
スミナガシ、アカタテハ、ハルゼミ、ヤマトシリアゲ、アシブトハナアブ、
アオセダカシャチホコ、アラゲコベニチャワソタケ

2012年7月24日

調査者：食野俊男、鈴子勝也、岩崎拓、湯浅幸子

天候：くもり／晴れ 気温：25.1℃

鳥類（7種）：ウグイス、ホトトギス、ヒヨドリ、クロツグミ、コゲラ、ヒガラ、カッコウ
その他：カナヘビ、モンキアゲハ、ミドリヒョウモン、ツマグロバタ、ナキイナゴ、
ニイニイゼミ、エゾゼミ、ヒグラシ、ムラサキナガカメムシ、オオツノトンボ、
スズキナガハナアブ、トラマルハナバチ、シロカメンタケ

2012年8月21日

調査者：食野俊男、岩崎拓

天候：くもり／晴れ／小雨 気温：25.2℃

鳥類（2種）：ウグイス、スズメ
その他：ニホントカゲ、トノサマガエル、キアゲハ、オナガアゲハ、アサギマダラ、コヤマトンボ、

ウスバキトンボ（群飛）、ツマグロバッタ、ヤマトフキバッタ、エゾゼミ、ミンミンゼミ、ニイニイゼミ、ミヤマクワガタ、オオナガコメツキ、シロカメンタケ、ウスヒラタケ

2012年9月18日

調査者：食野俊男、鈴木勝也、岩崎拓

天候：くもり／晴れ 気温：20.9℃

鳥類（5種）：ツバメ、カケス、キジバト、ヒヨドリ、ハシブトガラス

その他：アカタテハ、ルリタテハ、ミドリヒョウモン、ウラナミシジミ、アキアカネ、
オオルリボシヤンマ、ヒロバネヒナバッタ、ヤマクダマキモドキ、ツクツクボウシ、
オニクワガタ、クチキトサカタケ、ブナハリタケ、
ウラムラサキ

2012年10月30日

調査者：食野俊男、岩崎拓

天候：くもり 気温：10.9℃

鳥類（6種）：ハシブトガラス、ホオジロ、アトリ、
ヒヨドリ、モズ、シロハラ

その他：エダナナフシ、カンタン、オオキバハネカクシ、
キイロセマルケシキスイ、チシオタケ、
アカチシオタケ、ツキヨタケ



ホオジロ
(和泉葛城山山頂 2012年10月30日)

2012年11月20日

食野俊男、鈴木勝也、岩崎拓

天候：晴れ／くもり 気温：8.1℃

鳥類（6種）：ハシブトガラス、ヒヨドリ、カケス、ウソ、
シロハラ、カヤクグリ

(カヤクグリはNPO法人南港ウェットランドグループの和田太一氏に写真で同定していただいた)

その他：ケブカヒメヘリカメムシ、リンゴドクガ幼虫、
ナカオビアキナミシヤク、ヒラタケ、ブナハリタケ



ウソ
(和泉葛城山山頂 2012年11月20日)

2012年12月

積雪のため中止



カヤクグリ
(和泉葛城山山頂 2012年11月20日)

以上、各調査日の記録を示した。鳥類に関しては、表1に2年間のリストをまとめた。合計で6目21科45種の鳥類が確認された。

表1-1. 和泉葛城山山頂付近で2011年1月から12月にかけて確認された鳥類のリスト

目	科	種	年	2011年											
				月日	1月25日	2月24日	3月22日	4月19日	5月16日	6月28日	7月26日	8月23日	9月27日	10月26日	11月29日
			天気	くもり(積雪)	くもり雨	くもり晴れ	小雨曇・晴れ	晴れ	晴れ	くもり晴れ	晴れ	晴れ	くもり晴れ	くもり晴れ	くもり雪
			気温	1.0	8.0	5.9	5.4	17.3	26.1	23.9	23.5	18.5	8.8	16.7	-2.0
			調査者	食野鈴子岩崎	食野鈴子岩崎	食野鈴子岩崎	食野石井鈴子岩崎	食野鈴子岩崎	食野岩崎	食野鈴子岩崎	食野鈴子岩崎	食野鈴子岩崎	食野鈴子岩崎	食野鈴子岩崎	食野鈴子岩崎
タカ目	タカ科	トビ サシバ			○		○	○			○				
ハト目	ハト科	キジバト アオバト						○				○			
カッコウ目	カッコウ科	カッコウ ツツドリ ホトギス						○		○	○				
キツツキ目	キツツキ科	アオゲラ*					○	○		○	○				
		アカゲラ* コゲラ		○	○	○			○				○	○	
	ツバメ科	ツバメ							○	○		○			
	セキレイ科	ピンズイ												○	
	ヒヨドリ科	ヒヨドリ		○	○			○		○			○	○	○
	モズ科	モズ													
	ミソサザイ科	ミソサザイ					○								
	イワヒバリ科	カヤクグリ	○		○										
	ツグミ科	クロツグミ シロハラ								○					
		ツグミ													○
	ウグイス科	ヤブサメ ウグイス エゾムシクイ センダイムシクイ		○	○	○	○	○	○	○		○			
	ヒタキ科	キビタキ								○					
	エナガ科	エナガ				○									
スズメ目	シジュウカラ科	コガラ ヒガラ					○	○						○	
		ヤマガラ シジュウカラ		○	○	○								○	○
	メジロ科	メジロ				○						○		○	
	ホオジロ科	ホオジロ カシラダカ アオジ クロジ		○	○	○	○	○		○					
	アトリ科	アトリ												○	
		カワラヒワ		○	○										
		ハギマシコ	○	○											
		オオマシコ			○										○
		ベニマシコ			○										
		ウソ イカル		○	○					○					
	ハタオリドリ科	スズメ													
	カラス科	カケス ハシフトガラス		○	○	○	○	○		○		○	○	○	○

(帰化鳥)

キジ目	キジ科	コジュケイ													
-----	-----	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

* アオゲラとアカゲラの欄に跨った「○」印は、鳴き声による確認で、いずれか確定できなかったもので、オオアカゲラの可能性もある。

表1-2. 和泉葛城山山頂付近で2012年2月から11月にかけて確認された鳥類のリスト

目	科	種	年	2012年											2年間の 出現 回数
				月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
				日	21日	21日	24日	29日	26日	24日	21日	18日	30日	20日	
				天候	晴れ くもり	晴れ	晴れ	晴れ 小雨	くもり 小雨	くもり 晴れ	くもり 晴れ	くもり 晴れ	くもり	晴れ くもり	
気温	3.0	4.7	21.5	16.7	19.7	25.1	25.2	20.9	10.9	8.1					
調査者	食野 岩崎	食野 岩崎	食野 鈴子 岩崎	食野 鈴子 岩崎	食野 鈴子 岩崎 湯浅	食野 鈴子 岩崎 湯浅	食野 岩崎	食野 鈴子 岩崎	食野 岩崎	食野 鈴子 岩崎					
タカ目	タカ科	トビ サシバ												3 1	
ハト目	ハト科	キジバト アオバト	○							○				3 1	
カッコウ目	カッコウ科	カッコウ ツツドリ ホトギス				○	○	○						4 3 5	
キツツキ目	キツツキ科	アオゲラ* アカゲラ* コゲラ		○	○	○		○						4 1 10	
	ツバメ科	ツバメ			○	○				○				6	
	セキレイ科	ピンズイ												1	
	ヒヨドリ科	ヒヨドリ	○	○	○		○	○		○	○	○		15	
	モズ科	モズ									○			1	
	ミンサザイ科	ミンサザイ												1	
	イワヒバリ科	カヤクグリ											○	3	
	ツグミ科	クロツグミ シロハラ ツグミ				○	○	○				○	○	4 2 1	
	ウグイス科	ヤブサメ ウグイス エゾムシクイ センダイムシクイ		○	○	○	○	○	○					1 13 1 2	
	ヒタキ科	キビタキ												1	
	エナガ科	エナガ				○								2	
スズメ目	シジュウカラ科	コガラ ヒガラ ヤマガラ シジュウカラ	○		○	○	○		○					3 3 6 8	
	メジロ科	メジロ			○									4	
	ホオジロ科	ホオジロ カシラダカ アオジ クロジ	○	○	○	○	○					○		11 1 1 1	
	アトリ科	アトリ カワラヒワ ハギマシコ オオマシコ ベニマシコ ウソ イカル		○	○							○		3 2 2 2 3 3 1	
	ハタオリドリ科	スズメ							○					1	
	カラス科	カケス ハシブトガラス		○			○			○	○	○	○	5 14	
(帰化鳥)															
キジ目	キジ科	コジュケイ					○							1	

* アオゲラとアカゲラの欄に跨った「○」印は、鳴き声による確認で、いずれか確定できなかったもので、オオアカゲラの可能性もある(表1-1参照)。

和泉葛城山山頂に向かう途中での鳥類の記録など

2011年4月19日

木積・畑 ミサゴの巣（鉄塔上）

木積 ツグミ、スズメ

蕎原バス停上 キセキレイ

東手川 ヤマガラ

五本松～山頂（稜線） ウグイス、メジロ、ハシブトガラス

2011年5月16日

木積・畑 ミサゴの巣（鉄塔上） ミサゴ飛ぶ

2011年6月28日

木積・畑 ミサゴの巣（鉄塔上）

2011年8月23日

葛城小学校 コシアカツバメの巣2個

本谷 キセキレイ、クロツグミの巣（石井葉子氏から情報を得て現地に行き放棄された巣を採集）

東手川 キセキレイ

五本松～山頂（稜線） キセキレイ、ホオジロ

2011年12月27日

龍王（湧水）でミソサザイを目撃

2012年3月21日

五本松～山頂（稜線） ツグミ、ホオジロ

2012年4月24日

木積・畑 ミサゴの巣（鉄塔上）

2012年5月29日

木積・畑 ミサゴの巣（鉄塔上） 親が帰巢、カワラヒワ、ヒヨドリ

2012年6月26日

大川 イソヒヨドリ

木積・畑 ミサゴの巣（鉄塔上）

2012年7月24日

木積・畑 ミサゴの巣（鉄塔上）

東手川 キセキレイ、ウグイス

謝辞

オオマシコとカシラダカを写真で同定していただいた大阪市立自然史博物館の和田岳氏、カヤクグリを写真で同定していただいた NPO 法人南港ウェットランドグループの和田太一氏、および調査を手伝っていただいた石井葉子氏と湯浅幸子氏に謝意を表す。

引用文献

環境庁（1997） 都道府県別メッシュマップ 27 大阪府. 36pp.、環境庁自然保護局計画課自然環境調査室.

中村 進・宮本（石毛）久美子（2003） 貝塚市の鳥相. 貝塚の自然－貝塚市立自然遊学館創館 10 周年記念号：186－195.